

〈 施工説明書 〉

デザイン階段 親柱

株式会社 ウッドワン 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口 フリーダイヤル 0120-813-331

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

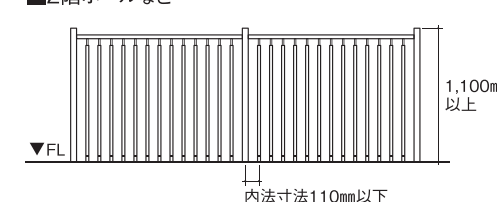
注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



警告!

- 躯体の強度を確保してください。
階段が取り付け位置には、十分な強度のある柱・間柱・胴縁や梁・大引などの下地があることを確認してください。
- 子柱は、子供がすり抜けないように踏板で使用の場合は2本、2階ホール等には使用の場合は内法110mm以下で取り付けてください。
- 2階ホールの手すりの高さは1,100mm以上としてください。
- 指定の固定方法で取り付けてください。
- 指定の下穴をあけてご使用ください。
- 取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- 万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。

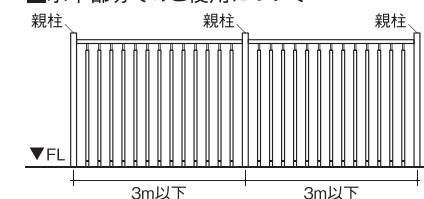
■2階ホールなど



■階段部分



■水平部分での使用について



- 水平部分での取り付けは手すりの両端を壁面か親柱にて強固に固定してください。
- 手すりを水平部分に使用するときには3m以下おきに必ず親柱を取り付けてください。



注意!

- 屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- 開梱後は換気を行ってください。本製品は、ホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品ですが、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすいため、換気を行うようにしてください。
- 階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
- 手すりは踏面から750~850mmの高さに取り付けてください。
- 手すりは連続して取り付けてください。
- 手すり端部はぶつかけたりひっかけたりしないように配慮してください。
- アプローチ部分にも手すりを付けてください。
- 手すりの接続、手すり親柱・子柱との接続、手すり親柱・子柱の躯体側との接続はポリウレタン系接着剤(別売)を使用し強固に取付けてください。

お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- 下穴はネジ径の80~85%を目安としてください。
- 別売の接着剤 (IW-330) を少量充填しておくことも緩み止めに効果があります。

接着剤IW-330の使用法

1. ポリウレタン系接着剤IW-330は強力な接着効果を下記の場合に発揮します。
 - ・木材の木口どうしの接着を行うとき。
 - ・接合金具を用いるとき、金属と木材との接着を可能にする。
 - ・温度や湿度の変化に対し安定している。
2. R66シリーズの手摺の接合作業、手摺と子柱、踏板やボーダーとの接合作業に用いるほか、親柱の補強や、スターティングステップまわりの補強にもお使いいただけます。
3. キャップをとりはずし、アルミ膜を破り、キャップ先端をカッターで切りとり、コーキングガンにセットしてください。
4. 適量を接着面に塗り、木片等をへら代りにして延ばしてください。金属部のネジまわりにも充てんしてください。木材と金属との一体化により接合の強度は倍加します。
5. 硬化は空気中の湿度、木材中の水分によって、ゆっくりと始まりますから、季節や天候によって差が生じますが、少なくとも半日を必要とします。
従って、一日の作業を、仕事完了後に養生に入れる様、配慮して頂きますと、効率よく施工が可能です。
6. 空気と木材の乾燥する冬期では、被着物の表面を濡れ雑巾や霧吹きで加湿しますと、硬化の立ち上がりが早くなります。
7. 手や衣服に付着した接着剤はシンナー類や灯油で拭きとってください。時間が経ちますと、除去できません。
8. 建築物の経時変化の中で、ゆるみやガタは出易いものですが、接着剤IW-330はこれらを直すことは出来ませんが防止することはできます。後々のためにも、あらかじめ接着剤IW-330をお選びください。

施工終了後

養生の方法

施工後は木屑や砂・ゴミをきれいに取り除いて、ダンボール・ベニヤまたは養生カバー等で隙間なく養生してください。市販のガムテープ等は粘着力が強く、化粧単板および塗膜のハガレの原因になりますので、別売りの養生テープ (ZY0211) をご使用ください。

お手入れのしかた

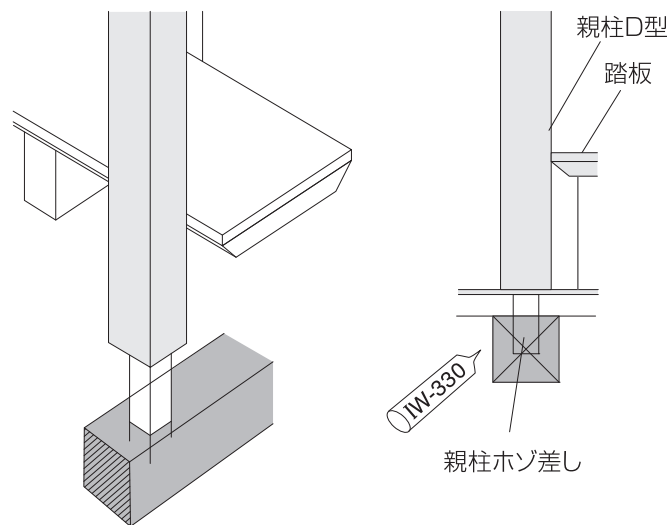
階段が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を強く擦ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

親柱の固定方法

お願い

床下に親柱をしっかりと固定できる大引・土台など補強用の下地をご確認ください。

1段目に使用の場合、親柱下端はホゾ差しとし、大引、土台に込み栓で接着剤を併用して固定してください。

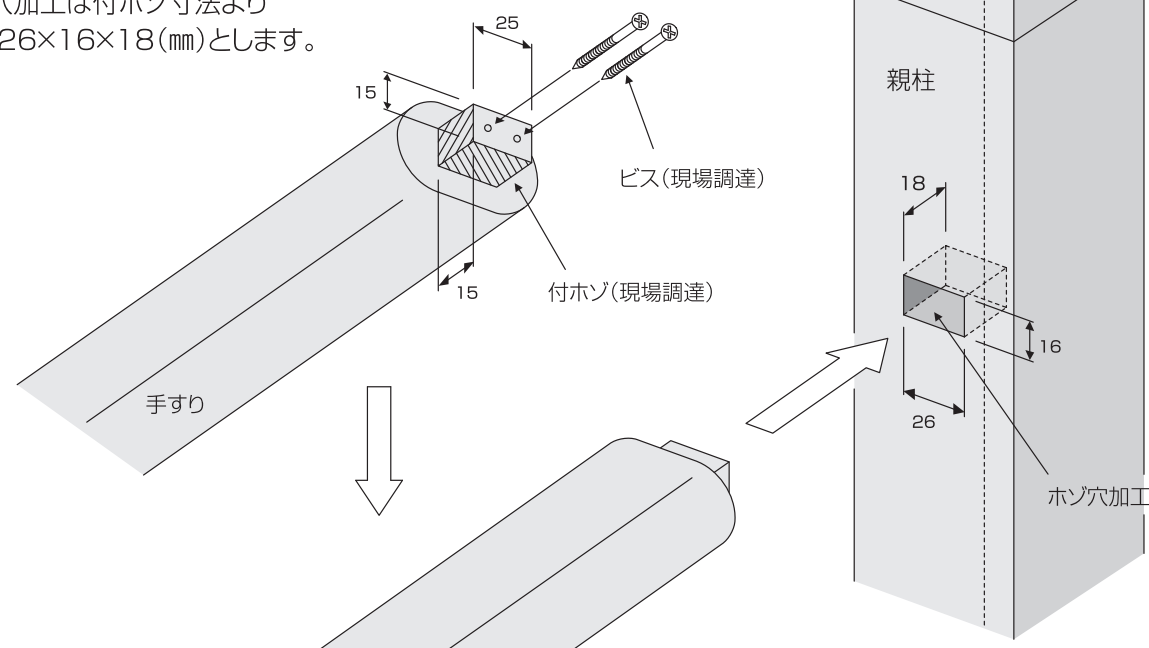


上り切り部分、水平部も同様にホゾ差しにて施工してください。ボーターの上に取り付ける場合はボーターと構造躯体部分と床がしっかり固定されているのを確認の上、施工してください。

親柱と手すりの固定

親柱と手すりの取り付け

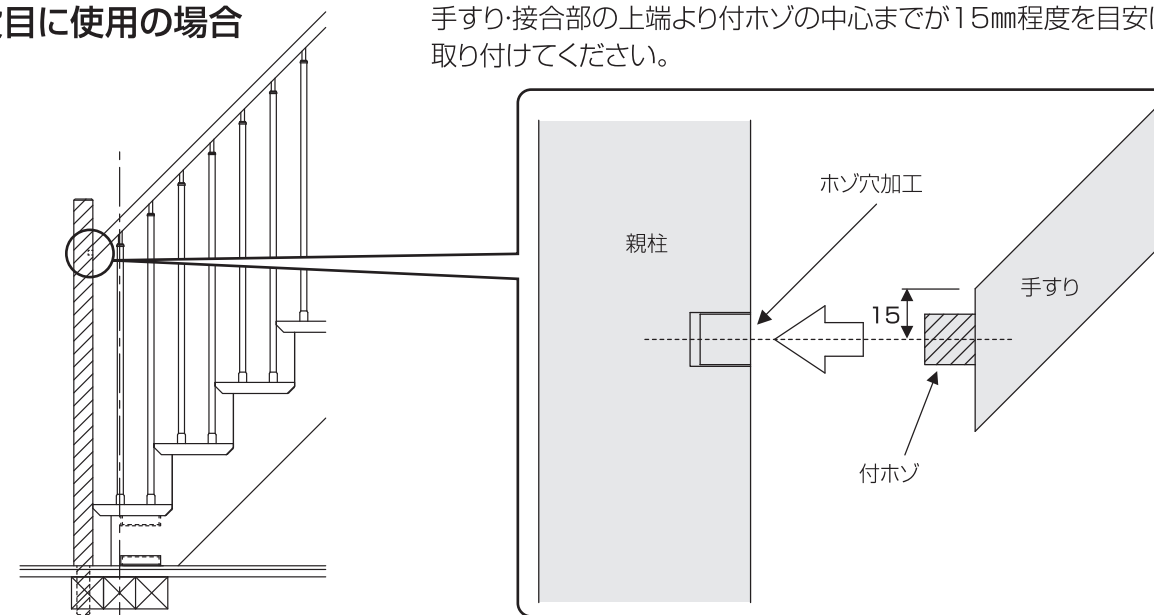
手すりの接合部に25×15×15(mm)程度の付ホゾを固定します。付ホゾは下穴を開けてからビスと接着剤(IW-330別売)併用で固定してください。付ホゾを固定後、ホゾ穴加工した親柱に接着剤を充填して手すりを親柱に固定します。(※ホゾ廻りの接合面にも接着剤を付けて固定してください。) 那際、ホゾ穴加工は付ホゾ寸法より少し大きめの26×16×18(mm)とします。



納まり例

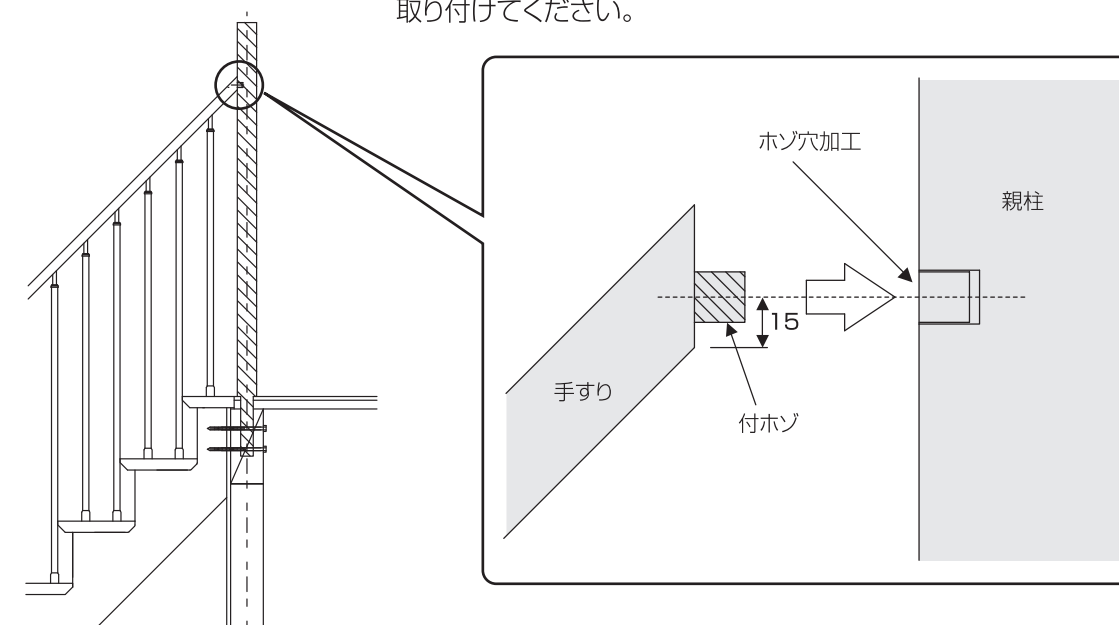
■1段目に使用の場合

手すり・接合部の上端より付ホゾの中心までが15mm程度を目安に取り付けてください。



■上り切り部分に使用の場合

手すり・接合部の下端より付ホゾの中心までが15mm程度を目安に取り付けてください。



■水平部に使用の場合

手すり・接合部の中心に付ホゾを取り付けてください。

